


# 災害応急活動支援システム「多助」 操作説明書(4) (本部PC(WindowsPC)通話用アプリの インストール他の操作)

- 1 本書は、災害応急活動支援システム「多助」の操作説明書(4)で「本部PC(WindowsPC)に通話用アプリのインストール等の操作」についての説明書です。  
他の操作については、それぞれ下記の操作説明書を参照ください。
  - ・操作説明書(1):スマートフォンに多助アプリをインストールする操作
  - ・操作説明書(2):本部PC(WindowsPC、タブレット)で「多助」機能を活用する操作
  - ・操作説明書(3):スマートフォン等端末で「多助」機能を活用する操作
  - ・操作説明書(5):本部PC(WindowsPC)で登録情報を編集する操作
- 2 本書のパソコン画面やスマートフォンの画面は、実際の表示サイズと相違することがあります。  
また、一部は説明のためにハメ込み合成となっております。
- 3 操作説明書の中では、操作時に想定されるトラブルとその対応については、該当箇所に  で赤字で表示していますので、操作の参考にしてください。
- 4 平成30年3月版の開発では、市場に流通している全てのスマートフォンとOSの組合せでの動作確認はしていませんので、機種によっては本書と相違する動作となることを御了解ください。

平成30年 3 月

(一財) 消防防災科学センター

Ver.2

©(一財)消防防災科学センター

## 変更履歴

版	発行年月	内 容
初版	平成29年9月	新「多助」公開に伴い、新規作成
Ver.1	平成29年11月	スマートフォン画面の説明一部変更
Ver.2	平成30年3月	機能向上及び記載内容の見直しと用途ごとに説明書を分冊

Ver.2

変更履歴

©(一財)消防防災科学センター

## 目 次

はじめにお読みください

1) 操作説明書の分冊について	1
2) 利用者別に一読していただく操作説明書について	1
3) 「利用開始前の準備	2
4) 略称の説明について	2
5) 「多助」を利用する際の操作の流れ(参考)	3
1 通話用アプリのインストール	4-1-1
2 通話用アプリの起動と初期設定	4-2-1

## はじめにお読みください

### 1) 操作説明書の分冊について

操作説明書は、5分冊で構成しており、利用目的に応じて操作説明書を選び一読の上、操作していただくようお願いいたします。

- ・操作説明書(1) スマートフォンに多助アプリをインストールする操作の説明
- ・操作説明書(2) 本部PC(WindowsPC、タブレット)で「多助」機能を活用する操作の説明
- ・操作説明書(3) スマートフォン等端末で「多助」機能を活用する操作の説明
- ・操作説明書(4) 本部PC(WindowsPC)に通話用アプリをインストールする操作の説明
- ・操作説明書(5) 本部PC(WindowsPC)で登録情報を編集する操作の説明

### 2) 利用者別に一読していただきたい操作説明書について

利用者別に一読していただきたい操作説明書は、下記となります。

- ・ご担当者様: 操作説明書(1)~(5)
- ・本部PC操作者で登録情報の編集操作する方: 操作説明書(2)、(4)、(5)
- ・本部PC操作者で登録情報を編集操作しない方: 操作説明書(2)
- ・スマートフォンのアプリを操作する方: 操作説明書(1)、(3)
- ・スマートフォンにアプリ入れない方やガラ携の方: 操作説明書(3)の7項のみ

### 3) 利用開始前の準備

「多助」を利用する前には、次の①～④は必ず、⑤⑥は必要により実施してください。

- ①多助を利用するためのプライバシーポリシー、利用規約の登録
- ②団体用ドメインの取得
- ③スマートフォンに多助アプリのインストール
- ④本部PC操作者及びスマートフォン利用者に対して、操作の説明と訓練
- ⑤WindowsPCでスマホとの通話(本部呼出し機能)を行う時は、操作説明書(4)でWindowsPCに通話用アプリのインストールとマイク、スピーカ、緊急信号表示器(パトライト社製NHS-3FB1を推奨)の接続
- ⑥操作説明書(5)で利用者情報の編集

### 4) 略称の説明について

操作説明書では、次の略称を使用しています。

略 称	意 味
本部PC	WindowsPCまたはタブレットのこと
本部PC(WindowsPC)	WindowsPCのこと(タブレットは含まない)
スマホ	iPhone系やAndroid系スマートフォンのこと
ガラ携	フィーチャーフォンのこと
メールのみスマホ	多助アプリをインストールしないでメールアドレスのみ登録のiPhone系やAndroid系スマートフォンのこと
特定のスマホ	基本機能とは別に、特定の機能を利用するアクセス権限を付与したスマートフォン
多助アプリ	スマートフォンにインストールするアプリケーション
通話用アプリ	WindowsPCにインストールしてスマホからの本部呼出しの時に通話するためのソフト
スマホ利用者	多助アプリをインストールしたスマホで活動に参加している者
スマホ登録者	多助アプリをインストールしたスマホを登録している者

### 5) 「多助」を利用する際の操作の流れ(参考)

「多助」を利用する際は、次の1～3を参考に本部PCやスマホを操作してください。

#### 1 「多助」を利用した活動の開始

- ①本部PCや特定のスマホから「多助」を利用した活動の開始
- ②スマホ、ガラ携とメールのみスマホの利用者は、①の情報をもとに活動への参加意思を回答
- ③本部PCでは、スマホ、ガラ携とメールのみスマホ利用者の回答状況の把握

#### 2 活動開始後は、本部PCやスマホ操作による情報配信と状況の報告

- ①本部PCでは、活動に必要な情報・指示を通常・緊急メッセージで配信  
状況によっては、特定のスマホからも必要な情報を通常・緊急メッセージで配信
- ②スマホ利用者は、現場状況をカメラ機能で撮影し、画像で報告  
本部PCでは、報告の画像をもとに①でメッセージによる情報の配信
- ③本部PCでは、スマホ利用者の活動場所を適宜把握
- ④必要によりスマホ利用者は、本部呼出し機能により本部PC(WindowsPC)に対し音声で状況報告
- ⑤スマホ利用者同士は、トランシーバ機能(プレストーク通信利用)で音声による状況報告

#### 3 「多助」を利用した活動の終了(活動終了の周知)

- ①本部PCから『活動終了のため「活動離脱」への変更操作する』主旨のメッセージを通常または緊急メッセージとして配信
- ②スマホ利用者は、受信メッセージに従い「活動離脱」への変更操作
- ③ガラ携とメールのみスマホに対し、無線機、携帯電話による活動終了と「活動離脱」への変更操作の周知
- ④本部PCでは、スマホ利用者とガラ携およびメールのみスマホの全員が「活動離脱」に変更したことを確認  
「活動離脱」に変更していない者には、無線機、携帯電話等で変更を促す
- ⑤本部PCでは、「活動終了」操作
- ⑥スマホ利用者は、多助アプリの終了操作

# 1 通話用アプリのインストール

- ・インストール時には、提供するソフトの一部修正をする必要がありますので、『災害応急活動支援システム「多助」運用手順書』を準備してください。
- ・インストールは、「WindowsPC本部通信利用」権限を設定したWindowsPCにのみ実施してください。

## 1 通話用アプリのインストール

当センターが提供した運用手順書に同梱のDVDに格納している当該ソフトのコピーと修正を行う。  
 インストールは、「WindowsPC本部通信利用」権限を設定したWindowsPCにのみ実施のこと。  
 インストールは、WindowsPCの管理者権限のアカウントでログインして実施のこと。

### 1) 通話用アプリのコピー

WindowsPCキーボードの操作	WindowsPC画面
<p>(1) Windows PCにDVDを装着</p> <p>【(A)の表示】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DVDが自動で起動</li> <li>①「はじめにお読みください」をクリックして、内容を読んでください</li> <li>②「02. プログラム」をクリック</li> </ul> <p>【(B)の表示】</p> <li>③「04. ClientPC」をクリック</li> <p>【(C)の表示】</p> <li>④「ReadMe」をクリック</li> <p>【(D)の表示】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容を読んでください</li> </ul> <p>次のページに続く</p>	<p>(A) ②「02. プログラム」をクリック</p> <p>(B) ③「04. ClientPC」をクリック</p> <p>(C) ④「ReadMe」をクリック</p> <p>(D) ④「ReadMe」の内容</p> <p>次のページに続く</p>

## 1) 通話用アプリのコピー

WindowsPCキーボードの操作	WindowsPC画面
<p>(2) 前のページからの続き 【(E) の画面】</p> <p>⑤ 「04.ClientPC_code」を右クリック</p> <p>【(F) の画面】</p> <p>⑥ 「コピー」をクリックして、カレントドライブにコピーを行う ・コピーが終わったらWindows PCに装着したDVDを取り出す</p> <p>⑦ カレントドライブの「04.ClientPC_code」をクリック</p> <p>【(G) の画面】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「Transceiver.exe.config」を開き運用手順書の構築手順44ページに従い一部を修正</li> </ul> <p>⑧ 修正が終了したら、「setup」をダブルクリックして、インストールを実行</p> <p>・ 起動途中では、インストールウィザード画面となるので、「次に」をクリック 次のページに続く</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">前のページからの続き</p>

Ver.2

4-1-2

©(一財)消防防災科学センター

## 2) 通話用アプリのインストール

WindowsPCキーボードの操作	WindowsPC画面
<p>(3) 前のページからの続き 【インストールウィザード画面 (A)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ インストールをキャンセルする場合は「キャンセル」をクリック</li> </ul> <p>【インストールウィザード画面 (B)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「次へ」をクリック</li> <li>・ インストールをキャンセルする場合は「キャンセル」をクリック</li> </ul> <p>・ Windows PCにすでに本プログラムをインストール済みか否かで操作画面が分かれる</p> <p>初めてインストールの場合 次のページへ</p> <p>過去にインストール実績がある場合 4-1-5 ページへ</p>	

Ver.2

4-1-3

©(一財)消防防災科学センター

## 2) 通話用アプリのインストール

WindowsPCキーボードの操作	WindowsPC画面
<p>(4) 初めてのインストールの場合 前のページからの続き</p> <p>【インストールウィザード画面 (C)】 ・「インストール」をクリック</p> <p>【インストールウィザード画面 (D)】 ・インストール中の画面</p> <p>【インストールウィザード完了画面】 ・インストール終了時の画面 ・「完了」をクリック</p> <p>次の操作は、4-1-6 ページへ</p>	

Ver.2

4-1-4

©(一財)消防防災科学センター

## 2) 通話用アプリのインストール

WindowsPCキーボードの操作	WindowsPC画面
<p>(5) 過去にインストール実績がある場合 4-1-3 ページからの続き</p> <p>【インストールウィザード画面 (E)】 ①「変更」にマークあることを確認 ②「次へ」をクリック</p> <p>【インストールウィザード画面 (F)】 ・「次へ」をクリック</p> <p>【インストールウィザード画面 (C)】 ・「インストール」をクリック</p> <p>次のページへ</p>	

Ver.2

4-1-5

©(一財)消防防災科学センター

## 2) 通話用アプリのインストール

WindowsPCキーボードの操作	WindowsPC画面
<p>(6)</p> <p>4-1-4または前のページから続く 【インストールウィザード画面 (D)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インストール中の画面</li> </ul> <p>【インストールウィザード完了画面】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インストール終了時の画面</li> <li>・「完了」をクリック</li> </ul> <p>次のページへ</p>	

Ver.2

4-1-6

©(一財)消防防災科学センター

## 3) インストールした通話用アプリの格納確認

WindowsPCキーボードの操作	WindowsPC画面
<p>(7)</p> <p>インストールファイルの確認</p> <p>【(A)の画面】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①WindowsPCのエクスプローラで「OS」をダブルクリック</li> </ol> <p>【(B)の画面】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>②「Program Files (x86)」をダブルクリック</li> </ol> <p>【(C)の画面】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>③「ISAD」をダブルクリック</li> </ol> <p>【(D)の画面】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>④『災害応急活動支援システム新「多助3.0」』のファイルがあることを確認</li> </ol> <p>次のページへ</p>	

Ver.2

4-1-7

©(一財)消防防災科学センター

#### 4) 通話用アプリのショートカット作成

WindowsPCキーボードの操作	WindowsPC画面
<p>(8) WindowsPCのデスクトップに ショートカットの作成 【(A)の画面】</p> <p>①『災害応急活動支援システム 新「多助3.0」』をダブルク リック</p> <p>【(B)の画面】</p> <p>②「Transceiver」フォルダを右 クリックしてショートカッ ト作成を行う</p> <p>③ガイダンス表示した時は「は い」をクリック</p> <p>・以上で通話用アプリのインス トール終了</p>	<p>(A)</p> <p>①ISADのフォルダの『災害応急活動支援システム新「多助3.0」』をダブルクリック</p> <p>(B)</p> <p>②「Transceiver」フォルダを右クリックしてショートカットの作成</p> <p>③このガイダンスでは「はい」をクリック</p> <p>デスクトップに作成したショートカット</p>

## 2 通話用アプリの起動と初期設定



## 2 通話用アプリの起動と初期設定

### 1) 通話用アプリの起動とログイン操作

通話用アプリの起動とログイン操作は、WindowsPCの管理者権限のアカウントでログインして実施のこと。

WindowsPCキーボードの操作	WindowsPC画面
<p>本部PC通信用アプリソフトウェアの起動 ・デスクトップの「Transceiver」のショートカットアイコンをダブルクリックして起動（注）</p> <p>【初めてのログイン⇒（A）の画面】 ・「サイトコードを入力してください」の表示が出る</p> <p>①サイトコード3文字（ログインIDの先頭3文字）を入力 ②「OK」をクリック</p> <p>【過去にログイン実績がある⇒（B）の画面となる時がある】 ①本部PCに割り当てたログインIDとパスワードの入力 ②ログインをクリック</p> <p>【活動中⇒（C）の画面】 ・『「本部呼び出し」待受け画面』を表示して、スマホからの本部呼び出しを待受ける</p> <p>（注） 起動の操作は、「操作説明書（2）2.3 本部PCによる活動要請の配信」の操作後に実施してください。 これ以前に起動すると、活動が行われていない旨のエラーを表示する。</p>	<p>初めてのログインの場合</p> <p>過去にログインの実績がある場合</p> <p>②「OK」をクリック</p> <p>①サイトコード: ログインIDの最初の英数字3ケタを入力(サイトコード「8C6」の入力例)</p> <p>①本部PCに割り当てられたログインIDとパスワードを入力</p> <p>②「ログイン」をクリック</p> <p>「本部呼び出し」待受け画面</p> <p>ログインアカウントの登録名を表示</p> <p>送信を受信する所属を選択</p> <p>ISAD実演第5グループ</p> <p>通話対象のグループの選択ボタン</p>

Ver.2

4-2-1

©(一財)消防防災科学センター

### 2) 緊急信号表示器のIPアドレス設定

IPアドレスの設定操作は、WindowsPCの管理者権限のアカウントでログインして実施のこと。

WindowsPCキーボードの操作	WindowsPC画面
<p>Windows PCに接続する緊急信号表示器のLAN情報の設定</p> <p>【（A）の画面】 ①「設定」をクリック</p> <p>【（B）画面】 ②「緊急信号表示器接続先情報」に緊急信号表示器のIPアドレスとポート番号を入力 ③「保存」をクリック</p> <p>※緊急信号表示器のIPアドレスは、緊急信号表示器に設定した情報と一致させる。 ポートアドレスは、「10000」を緊急信号表示器に設定しておく。</p>	<p>①「設定」をクリック</p> <p>②「緊急信号表示機」のLAN接続情報を設定。IPアドレス: LAN上のIPアドレスを入力 ポート番号: 「10000」を入力</p> <p>「設定」クリック後の設定用操作画面</p> <p>③「保存」をクリック</p>

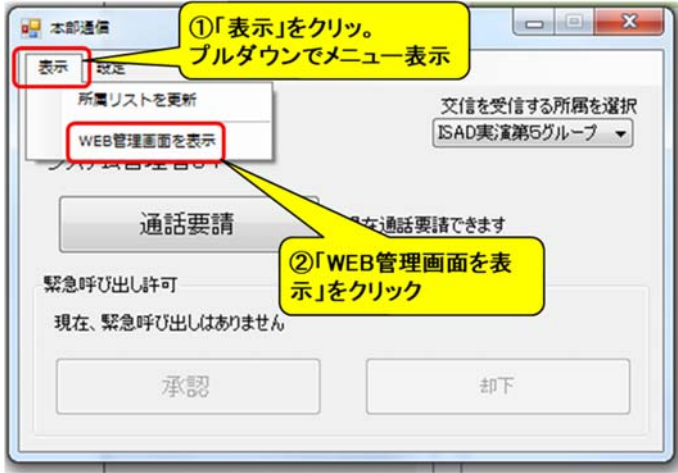
Ver.2

4-2-2

©(一財)消防防災科学センター

### 3) 本部PCの操作画面と「本部呼び出し」待受け画面を重ねての表示

この操作は、WindowsPCの管理者権限のアカウントでログインして実施のこと。

WindowsPCキーボードの操作	WindowsPC画面
<p>(1) 「本部呼び出し」待受け画面からWindowsPC活動画面への切り替え操作</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①「本部呼び出し」待受け画面の「表示」をクリック</li> <li>②「WEB管理画面を表示」をクリック</li> </ol> <p>次のページへ</p>	

### 3) 本部PCの操作画面と「本部呼び出し」待受け画面を重ねての表示

この操作は、WindowsPCの管理者権限のアカウントでログインして実施のこと。

WindowsPCキーボードの操作	WindowsPC画面
<p>(2) WindowsPC活動画面と「本部呼び出し」待受け画面を重ねて表示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表示設定によっては、「本部呼び出し」待受け画面が隠れる時がある</li> <li>・WindowsPCのタスクバーで前面に表示させるように操作</li> </ul>	